

藤沢市長

鈴木
つねお

みんなが「大好き！」と
思える藤沢に

さらなる挑戦!



藤沢市長

誰一人取り残さない 鈴木つねおの目指すまち

藤沢型地域包括ケアシステム

みんなが「大好き！」と
思える藤沢に

さらさら可憐挑戦!

興 コウ

成長しつつも
楽しさを大切に



■市(市民)のステータスの
さらなる向上を

■回復から
上昇・飛躍をめざす

■共に生きる
安全安心のまちづくり



■市(市民)のステータスの
さらなる向上を

■回復から

■大に上さる

安全安心のまちづくり

さらなる挑戦!



藤沢 北部エリア



藤沢

南部エリア

次のページから 解説します!

「藤沢市スポーツ都市宣言」

●理念にふさわしい新たなスポーツの拠点づくり。

村岡新駅(仮称)

●ライフイノベーションに向けた研究開発拠点の整備。

災害医療拠点の強化

●消防・救急救命体制の強化など危機管理対策に取り組む。

商店街や 中小企業の

片瀬漁港

●藤沢の「食と自然」を支える農・水産業の継続のための環境構築。

定置網漁業

脱炭素の取り組み①

●マイクロプラスチック対策等に新たな取り組み。

●観光や防災に寄与する旧女性センター跡地の活用。

江の島



1 都市基盤・経済

拠点整備と経済活性化

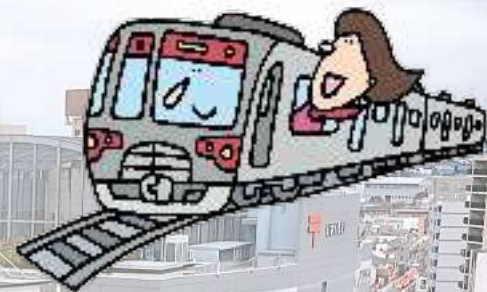
- 藤沢駅周辺・村岡地区・湘南台駅周辺・健康と文化の森地区など六つの都市拠点を中心に都市基盤整備を進める。
- 健康と文化の森地区の街づくりを進め、いずみ野線の延伸実現の継続的取組み。
- 北部の産業拠点「新産業の森」のエリア拡大に向けて、新たに西部地区の整備に取り組む。
- 中小企業や商店街など、地域のコミュニティや経済循環を支える市内事業者を支援。
- ごみの分別収集の負担軽減に向けた検討。
- 高齢者の移動手段の確保にもつながらる公共交通網の再整備。

「藤沢市スポーツ都市宣言」

- 理念にふさわしい新たなスポーツの拠点づくり。

脱炭素の取り組み②

- ESCO事業の推進によるLED街路灯6,000基の更新。



いずみ野線の延伸

- 『いずみ野線延伸に向けて不退転の決意で臨む！』

遠藤葛原線の延伸整備

- 地域の生活発展のための重要道路に。

新産業の森

- 企業誘致で産業拠点を創出。新たに西部地区の整備・拡大。

- ライフイノベーションに向けた研究開発拠点の整備。

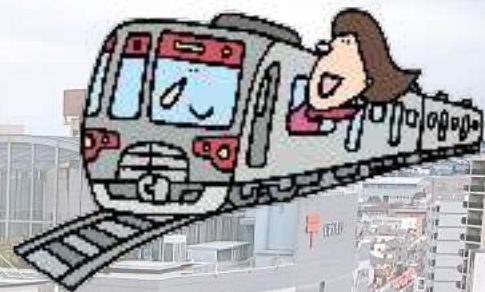
1 都市基盤・経済

「藤沢市スポーツ都市宣言」

- 理念にふさわしい新たなスポーツの拠点づくり。

脱炭素の取り組み②

- ESCO事業の推進によるLED街路灯6,000基の更新。



拠点整備と経済活性化



片瀬漁港

- 藤沢の「食と自然」を支える農・水産業の継続のための環境構築。

定置網漁業

農業振興

- ワイン造りなどや、観光農園による農業振興の推進。ビニールハウスのフィルム張替え等への支援策導入。



商店街や 中小企業の支援

脱炭素の取り組み①

- マイクロプラスチック対策等に新たな取り組み。



- 観光や防災に寄与する旧女性センター跡地の活用。

下土棚遊水地公園

- 広々とした芝生広場や活動グラウンドで北部の新たな憩いの場として活用。

いずみ野線の延伸

- 『いずみ野線延伸に向けて不退転の決意で臨む！』

遠藤葛原線の延伸整備

- 地域の生活発展のための重要道路に。

新産業の森

- 企業誘致で産業拠点を創出。新たに西部地区の整備・拡大。

- ライフイノベーションに向けた研究開発拠点の整備。



江の島

- 年間観光客数二千万人をめざして、江の島・湘南海岸から北部地区まで、魅力あふれる「観光都市藤沢づくり」をさらに推進。

2 教育・福祉

学校給食の無料化

- 小学校の学校給食の無償化に取り組む。

秋葉台運動公園

- スポーツ拠点としての再整備を目指す。

悩み・不安・負担の軽減支援

- 子供たちの学習環境を整備し、不登校・ひきこもりなどで悩む子供や保護者に寄り添う支援を促進。
- 妊娠・出産支援に加え、産後ケアや医療的ケア、現行制度を基にした第二子以降の保育料の負担軽減、待機児童対策など、切れ目のない支援を進める。
- 介護・看病・日常生活の世話などが必要な家族を抱えるケアラーへの支援を強化。
- 障がい者と家族が地域で生き生きと暮らすための、移動や生活の支援。
- 多様な生き方、考え方を認め合うまちづくり。
- 藤沢型地域包括ケアシステムの深化



買い物・移動手手段の支援

- 企業など団体とのパートナーシップによる買い物支援に取り組む。



「インクルーシブ藤沢」

- 「誰一人取り残さないまち」を先導する福祉・教育などの拠点づくり。

モビリティハブの整備

- 湘南大庭から遠藤地区を結んだ交通流動拠点の整備。

3

安全安心

危機管理体制の増進・増強

- 大規模自然災害に備え、津波避難機能を備えた鶴沼市民センターの再整備など、災害避難対策の推進。
- 新たな感染症や自然災害に対応する災害医療拠点の強化。
- 防犯カメラの増設や特殊詐欺対策など、犯罪防止対策に取り組む。

片瀬海岸3丁目
避難タワー建設へ

● 災害避難対策の推進。



災害医療拠点の強化

● 消防・救急救命体制の強化など危機管理対策に取り組む。

4 自然文化

豊かな自然と文化の保護・伝承

- 北部の自然を活かした新たな観光資源の創出と、「少年の森」の再整備を促進。
- 郷土藤沢に受け継がれてきた歴史・文化を学び伝える展示室を、「健康と文化の森」地区に創設。
- 「ふじさわ文化」を支えてきた市民会館を、新たな共創拠点として、複合施設や公園と併せ一体的な再整備。

少年の森

● 緑あふれる環境で多様な世代が楽しめるエリアに。

健康と文化の森

● SFC（慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス）を中心に研究開発を目的にした学園都市に。



5 組織改革

最先端技術で業務を効率化

- AIなどの最先端技術を活用し、暮らしやすいスマートシティをめざす。



デジタル市役所の促進

- デジタルの力で人と人とのつながりを高めるデジタル市役所とし、市民の利便性と業務の効率化を推進。



利用者満足度調査にご協力をお願いいたします。

藤沢市では、「ふじまど」および「コンタクトセンター」をより良いものとするため、アンケート調査を実施しております。

皆様のご協力をお願いいたします。

[利用者満足度調査はこちら](#)

みんなが「大好き！」と
思える藤沢に

さらなる挑戦！







ご清聴ありがとうございました！

遠藤笹久保谷公園にて撮影

